

### 詳細

テストベッドで新型エンジンを試験する際、最適な特性を持ったドライブシャフトを選定しなければならない課題があります。対応するトルクを伝達するだけでなく、剛性や慣性モーメント値の分布を考慮することも重要です。

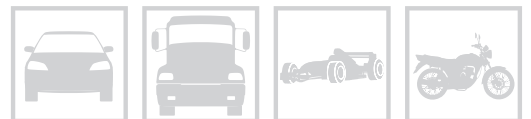
tShaft は所定のテストセルにおいて指定のエンジンに最適なドライブシャフトを選定できる高速解析ツールです。いくつかのパラメータで現行のエンジンタイプをすべて定義することができます。数値が不明な場合は、統合推定アルゴリズムを利用することができます。

非線形ねじり振動計算により解析を行います。tShaft は弊社の全ドライブシャフト (例: t600, t650, t1000 および t2000 シリーズ、等速シャフト各サイズ) の詳細を含むシャフトデータベースを使用しており、ドライブシャフトの情報を新規追加することができます。

### 機能

- 各エンジンタイプをサポート:  
直列型、V 型、水平対向型
- 推定アルゴリズムで利用不可のパラメータを提供

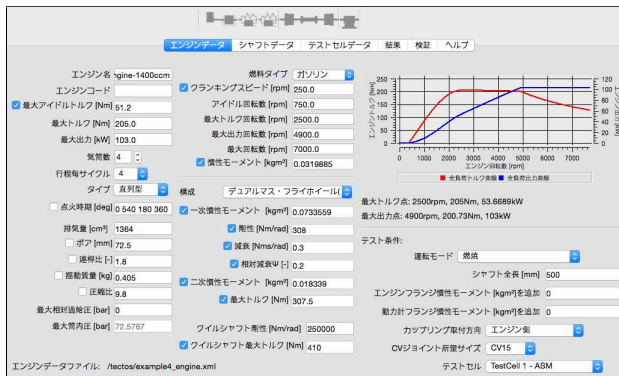
- フライホイール、デュアルマスマフライホイール、クラッチ、クイルシャフトおよびトランスミッションのモデル化をサポート
- 複数のテストセルの管理
- ユーザー定義のドライブシャフトを追加可能
- 試験現場で利用可能なドライブシャフトを予め選定
- 個々のコンポーネントのトルクおよび損失曲線の報告を PDF で作成
- 形状データから慣性モーメントおよび剛性を評価する計算機能



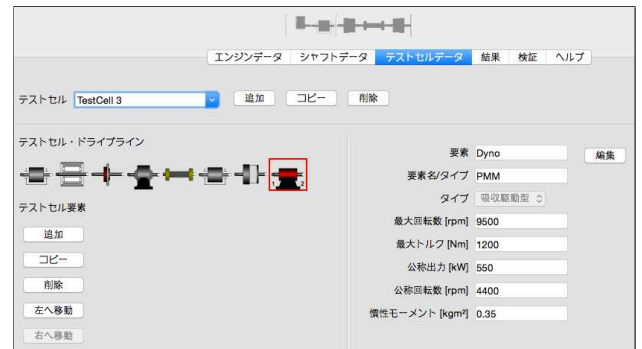
日本総代理店

 TOKYO PLANT Co., Ltd.  
**東京プラント株式会社**

〒 196-0024 東京都昭島市宮沢町 515-5  
TEL: +81-42-546-6500 FAX: +81-42-546-6600  
Email: sales@tokyo-plant.co.jp



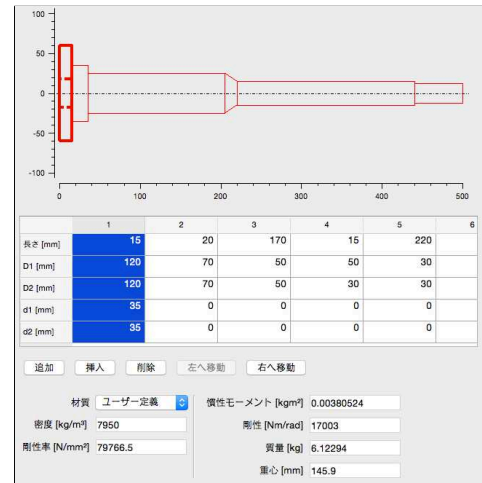
tShaft – エンジンパラメータ



tShaft – テストセルパラメータ



tShaft – シャフトパラメータ



tShaft – 剛性/慣性モーメント計算機能

tShaft の構成	Lite	Standard	Advanced	Professional	
基本版	✓	✓	✓	✓	所定のエンジンパラメータおよびテストセルデータからドライブシャフトを選定
オプション: 報告拡張機能	✓	✓	✓	✓	包括的な報告書の生成オプション
オプション: ユーザー定義のシャフト		✓	✓	✓	追加シャフトのパラメータ化オプション
オプション: 剛性/慣性モーメント計算機能		✓	✓	✓	形状データから剛性および慣性モーメントを計算するオプション
オプション: ドライブラインモデル化拡張機能			✓	✓	テストセルのドライブラインおよびトランスミッションをモデル化するオプション
オプション: オートバイトランスミッションモデル化			✓	✓	オートバイのトランスミッションをモデル化するオプション
オプション: 測定検証				✓	測定データで結果を検証するオプション

tShaft のプラットフォーム	
オペレーティングシステム	MS Windows (Windows 7 以降)、macOS (Yosemite 以降)、GNU/Linux 64 ビット (Ubuntu 16.04)
インターフェース言語	Deutsch、English、簡体、中文、ご要望によりその他言語